

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス与野教室 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 24日		～ 2026年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 24日		～ 2026年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○訪問先施設評価実施期間	2026年 3月 24日		～ 2026年 3月 25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間での情報共有が徹底され、個別支援計画に基づいた一貫性のある支援が提供できている。朝礼・記録・オンラインツールを活用し、誰が関わっても同じ方向性で支援できる体制が整っている	支援前後の打合せや振り返りを必ず実施し、支援内容や役割を明確化している。これによりチームでの支援力を高め、職員の不安軽減と質の安定につなげている。	外部研修や専門家からの助言機会を増やし、職員の専門性向上を図る。また、定期的に事例検討をスタッフ間で行い、1人で訪問した際もスムーズに支援できるよう努める。
2	支援内容の説明や情報共有が適切に行われている。保護者評価でも理解・満足度が高く、安心して利用できる体制が構築されている	HUGやLINE、チャット等複数のツールを活用し、保護者との情報共有を円滑に行っている。状況に応じた手段選択により、迅速かつ継続的な連携を実現している。	外部との情報共有も密に行っていけるよう、地域の関係機関や協議会への参加を進め、連携体制を強化する。多職種との連携により、より包括的な支援の実現を目指す。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業開始直後であり、保育所等訪問支援そのものや、弊社事業所についての知名度不足があり、地域連携、移行支援など一部の取組が十分に実施できていない。	事業開始間もないため、制度整備や外部連携の構築が途上段階にあることが大きな要因となっている。	地域連携における広報活動や、訪問先施設での行事参加など、積極的に行っていく
2	保護者向けの家族支援プログラムや交流機会が未実施であり、家庭支援の面での充実が求められている	外部との関わりの機会がまだ少なく、専門性向上やネットワーク形成が十分でない。	保護者向けの説明機会や研修、交流の場を設け、家庭支援の充実と信頼関係の強化を図る。ニーズに応じた柔軟な企画を提供していく
3			